

経済諸会議の動向（3）

田中 修

はじめに

12月29-30日、全国財政工作会議が開催され、楼继伟財政部長が講話を行った¹。本稿では、2015年度の財政政策を中心に財政部長講話の概要を紹介する。

1. 経済発展の新常態

経済発展の新常態に関する党中央・国务院の重大な戦略判断は、党中央がマルクス主義の基本原則を中国の改革・発展の実践と結びつけ、経済発展の一般ルールを中国経済の新たな特徴と結びつけて行った重大な理論の革新である。各レベルの財政部門は思想と行動を中央の判断に確実に統一させ、わが国の経済発展の大ロジック（客観的法則）を精確に把握し、新常態下の財政分野の趨勢的变化を科学的に分析し、財政政策をしっかりと行うことへの新たな要求を正確に把握し、新常態への適応と新常態の引率における財政の役割を好く発揮させなければならない²。

①財政収入は高速成長から中低速成長へと転換している

速度へのこだわりを克服し、实事求是（事実即して問題を処理する）により収入の伸び率の変化を見極め、目先の利益に捕われ長期を考えぬことを防止し、財政の「空転」行為³を断固として防止・是正し、財政と経済の良性の相互作用・健全な発展を促進しなければならない。

②財政支出は硬直的に伸びている

財政の役割の境界を科学的に画定し、秩序立てて漸進し力量を考えながら行うというやり方で民生を保障・改善し、積極的に金を払ってメカニズムを調達し、投入方式を刷新し、財政資金の使用効率を高め、政策の持続可能性を確保しなければならない。

③財政・税制改革の基礎的・支えとしての役割を十分発揮させなければならない

現代財政制度の確立を加速し、その他分野の改革を積極的に支援し、国家のガバナンスシステムとガバナンス能力の現代化を推進しなければならない。

1 なお、会議には全人代常務委員会予算工作委員会の廖晓軍主任も出席している。

2 ゴチックは筆者。

3 経済参考報 2014年9月29日によれば、いわゆる財政の「空転」は、財政部門が年初確定した収入目標が高すぎて年末に実現し難いため、詐術を弄するしかなく、財政部門が企業に資金を交付した後、再び企業から資金を税等の方式で財政に回収し、実際には見込めない虚偽の収入を増やして支出に割り振ることにより、毎年の伸びの指標を達成するものである。

④ 予算の規範的な管理、公開・透明への要求はますます高まっている

法治観念を確実に増強し、法治思考をもって財政・税制改革を推進することを堅持し、新予算法をしっかり貫徹執行し、法に基づく財政資金運用に影響を与え制約を及ぼす際立った問題を解決し、法に基づく財政資金運用を全面的に推進しなければならない。

⑤ 財政マクロ・コントロールが直面する情勢は更に複雑化している

コントロールの考え方・方式を刷新し、最低ラインを守るという考え方を堅持し、供給管理を重視し、精確に力を発揮することを堅持しなければならない。

⑥ 大国にふさわしい財政を建設するという要求は、ますます切迫している

「大国にふさわしい財政、内外を統一的に企画する」という理念とグローバル意識・安全意識を牢固として樹立し、国際経済・貿易ルールの制定に積極的に参加し、国際財政・経済交流とグローバル経済のガバナンスに積極的に参加しなければならない。

2. 2015年度財政政策の基本的考え方

2015年度財政政策は、18回党大会と18期2中全会・3中全会・4中全会及び中央経済工作会議精神を全面的に貫徹し、党中央・国務院の政策決定・手配に基づき、安定の中で前進を求めるという政策の総基調を堅持し、経済発展の質・効率向上を中心とすることを堅持して、経済発展の新常態に積極的に適応しなければならない。財政・税制改革を深く推進し、積極的財政政策を引き続き実施し、かつ程度を適切に強め⁴、経済運営を合理的区間に維持し、発展方式の転換・構造調整を早急に推進し、リスク防止を強化しなければならない。

ストックを活性化させ、フローをうまく使い、財政支出構造を最適化し、維持するものと抑制するものとを区別し、重点分野とりわけ民生支出を確保しなければならない。

法に基づく財政資金運用を堅持し、財政管理を強化し、財政資金の使用効率を高め、経済の持続的で健全な発展と社会の調和・安定を促進しなければならない。

3. 2015年度の重点政策

以下の方面を重点的にしっかり把握しなければならない。

(1) 積極財政政策の各措置を真剣に実施する

政策の注力点を発展方式の転換・構造調整に確実に振り向け、政策のテンポ・程度・重点を正確に把握し、政策の事前調整・微調整を強化し、「消費・投資・外需のトリイカ」が更にバランスよく成長を牽引することを促進しなければならない。

① 成長牽引における投資のカギとなる役割を発揮させる

投資構造を最適化し、投資効率を確実に高める。

⁴ これが中央経済工作会議の「積極的財政政策は力強さがなければならない」の表現に対応している。

②安定成長における消費の基礎的役割を発揮させる

雇用拡大に努め、多くのルートで都市・農村住民の所得増加を促進し、有効な供給能力の向上を促進し、多くのスポットに支えられた消費成長構造を作り上げる。

③成長促進における輸出の支えとしての役割を発揮させる

対外貿易促進に関連する政策措置を整備し、インフラの相互接続・重大プロジェクトの実施を促進し、優位性のある産業の海外進出を推進する。

(2) 各改革任務の完成を確保する

行政の簡素化・権限の開放を引き続き推進し、非行政許可的な審査・許認可事項を更に整理し、國務院が既に取消・下方委譲を決定した審査・許認可項目について、事後の監督管理を強化する。

現行の審査・許認可事項について、制度建設を強化し、管理を規範化し、審査・許認可プロセスを最適化し、情報公開を強化する。

予算制度改革を深化させる。予算・決算の公開範囲を拡大し、公開内容を更に細分化する。政府予算体系を整備する。中期財政計画による管理を推進する。移転支出構造を最適化する。全国の財政ストック資金を積極的に活性化する。地方政府の債務管理を更に強化する。

営業税の増値税への転換、消費税、資源税、個人所得税等の税制改革を早急に推進する。税外収入の徴収管理弁法の制定を加速する。

財政体制改革の推進を深く研究する。政府によるサービス調達推進、PPP モデル運用の普及、国有企業・国有資本改革等その他重要改革を着実にしっかり行う。

(3) 経済構造調整と発展方式の転換を促進する

イノベーション駆動による発展戦略を実施し、科学研究プロジェクトと資金管理を強化し、科学技術の成果の使用・処置・収益管理の改革テストを深く展開し、重大特別な科学技術プロジェクトの早急な推進を支援する。

生態環境保護と省エネ・汚染物質排出削減を促進し、流域を単位とする国土・河川総合対策テストを展開し、新エネルギー自動車に対する全方位的支援と普及のメカニズムを確立する。森林生態の収益補償制度を更に整備する。草原生態保護の補助奨励政策を整備する。水質汚染対策の展開を支援し、大気汚染対策への投入を増やす。

(4) 新しいタイプの都市化建設と農業の現代化・発展を推進する

人間本位の新しいタイプの都市化を実施するには、「3つの1億人」⁵の推進を切込点とし、

⁵ 2020年までに、都市常住の1億人の農業からの移転人口の戸籍を転換し、バラック地区・都市の中の村に住む1億人の出稼ぎ農民により良い家を与え、中西部農村の農民1億人を近隣の都市に移転させるという政策。

新しいタイプの都市化総合テストを掴みどころとして、移転支出を農業から移転人口の市民化とリンクさせた健全なメカニズムと、居住証を介した基本公共サービスの健全な提供メカニズムを確立する。

農業発展方式の転換を加速し、農業の総合生産能力向上を支援し、農業生産の奨励メカニズムを整備する。農業の持続可能な発展に関連するテストを引き続きしっかり行い、貧困扶助開発を深く推進し、農村の総合改革を更に深化させる。

(5) 社会事業の発展を支援する

雇用を優先する戦略を実施し、政府が就業・起業を促進する財政・租税政策を更に整備し、起業により雇用をもたらすことを奨励し、政府の公共就業サービス能力を強化する。

教育経費のポータビリティを支援するメカニズムを模索・確立し、流動児童が流入地において平等に義務教育を受けることを保障する。現代職業教育の質向上計画を引き続き実施する。国家の健全な資金援助政策体系を実施し、家庭の経済が困窮している学生の順調な就学を制度面から保障する。

年金保険制度改革を早急に推進し、都市・農村住民の年金保険制度一体化建設を推進し、企業年金・職業年金・商業保険の発展を推進する。医薬・衛生体制改革の深化を支援し、医療保険に関連する移転接続と、異なる地域間での医療費清算に関連する制度を実施・整備する。社会救済・社会福祉等の政策を着実にしっかりと行う。

メカニズムを刷新して社会保障的性格をもつ安住プロジェクトの建設を推進し、PPP モデル或いは政府によるサービス調達方式を利用して住宅在庫を活性化し、社会資本を誘導して社会保障的性格をもつ住宅の建設・運営管理に参加させる。

(6) 財政・経済の対外交流・協力を強化する

G20、10+3、BRICS 等マルチの協力メカニズムに深く参加する。WTO 環境物品協定及び中日韓 FTA 等対外関税協議を推進⁶する。

「シルクロード経済ベルト・21 世紀海のシルクロード」戦略計画を総合的に実施し、インフラの相互接続を早急に推進する。

アジアインフラ投資銀行、BRICS 開発銀行、中央アジア地域経済協力学院等の資金調達・設立活動を完成させる。

(7) 内部コントロール制度の建設を加速する

内部コントロール制度の確立・実施をできるだけ速やかに検討し、内部コントロールの理念を牢固に樹立し、幹部・従業員の内部コントロール意識が日常活動の中に貫徹されるよう誘導する。党委員会・政府の政策決定・手配を実施する財政部門の執行力を増強し、各種の業務リスクを有効に防止し、財政幹部の廉潔と財政資金の安全を確保する。

⁶ 党・政府関連の対外公表文で日本の名に言及があったのは久々である。

(8) 財政・経済紀律を更に厳格にする

予算管理と移転支出の制度改革を総合的に推進し、民生資金の整理・合理化と統一的な企画・使用を強化する。政策情報の透明度を高めることにより、財政資金をオープンに運用する。管理の遺漏を塞ぎ、法律・紀律に違反した行為の発生を厳格に防ぐ。

財政資金の監督管理を確実に強化し、財政違法行為処罰・処分条例を厳格に執行し、条例に違反する行為に対しては容赦なく厳格に懲罰する。

(9) 党風の廉潔政治建設の主体责任制をしっかりと実施する

紀律意識、責任意識、監督を積極的に受け入れる意識、腐敗に対して全く容認しないという政治意識、及び廉潔・自律意識を増強し、職責の範囲内における党風廉潔政治建設に確実にしっかりと取り組む。

作風建設を引き続き深く強化し、教育実践活動の成果を強固にし拡大し、関連制度体系を更に整備して、制度・規定の執行にしっかりと取り組む。

(1月5日記)